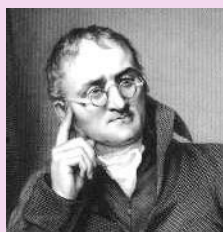


はじめに

物質は何からできているか？

復習：物質は同じ性質をもつ 小さな粒子 が

たくさん集まってできている。



ドルトン

物質をつくっている最小の粒子を
原子 (げんし) とする。

現在、110種類以上の原子が知られている。

物質は原子からできている！

原子同士がたくさん結びつき、物質がつくられているのだ。

では、原子とはどういうものなのか？

ここでは「原子の大きさ」「原子の質量」「原子の表し方」について見ていこう！

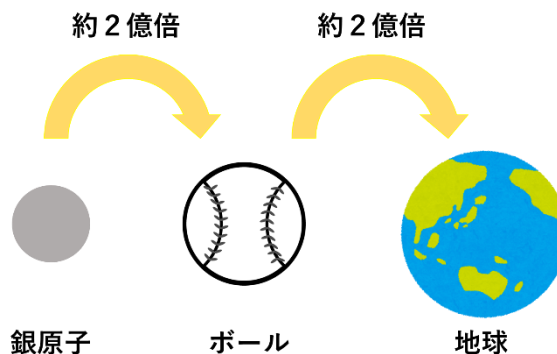
(授業では、さらにくわしく勉強するよ。気になる人は、ぜひ教科書を見てみてね)

【 原子 について 】

《 大きさ 》

原子はとても小さい！

例えば、銀原子の大きさの約2億倍はボールの大きさ
さらに、ボールの大きさの約2億倍は地球の大きさである。



ここで、1円玉はアルミニウム原子がたくさん集まってできている。

1円玉は軽いが質量をもっている。

➔ 原子はとても小さいが質量をもっているのだ！

《 質量 》

原子はとても軽い！

例えば

水素原子1個 は 0.000 000 000 000 000 000 000 0017 g

《 表し方 》

原子には世界共通の表し方がある。

アルファベット大文字1文字または大文字1文字+小文字1文字で表す。

例えば

	原子の種類	原子の記号		原子の種類	原子の記号
非 金 属	水素	H	金 属	ナトリウム	Na
	炭素	C		アルミニウム	Al
	窒素	N		銅	Cu
	酸素	O		銀	Ag

さっそく原子の記号を覚えよう！ ➔ 課題プリントへ